



ネットワーク
全・労・生

産別紹介⑤
基幹労連

基幹労連中央執行委員
鈴木 優

ご安全に。

日本基幹産業労働組合連合会（略称・基幹労連）

は、日本の主要な基幹産業のうち、鉄鋼、造船、非鉄金属、工業機械、製鍊、金属加工、情報・物流のほか、多くの「ものづくり」に関連した業種で働く仲間が結集した産業別労働組合です。

鉄鋼労連・造船重機労連・非鉄連合の3産別が、組織力と政策力の発揮をめざし「未来を拓く組織統一、希望ある前進」をスローガンに掲げ、2003年9月9日に基幹労連を

結成しました。

その後、2014年9月に建設連合が加わりました。また、全国42都道府県に県本部・県センターを配置し、2024年9月現在で

なる好循環」と働く者すべての処遇改善によって個人消費を活性化り度の取り組みの強化になりました。また、組合員二

の競争力強化」の「内維持や労働条件の向上、産業政策・政策制度の取り組みの強化などを行って個別化され日本経済へ波及させることで個人消費を活性化けではなく、組合員二度の多様化とともに、着実な成果につながりますが、安全最善や格差改善などを行い、着実な成果につながりました。

この2年サイクル運動は、労働条件の改善のみにとどまらず、産業政策や政策・制度、安全衛生活動、組織活動、教育広報活動、経営対策などにも適用して

おり、運動エネルギーの選択と集中によって、限られた活動時間、人員・労力・財源を有効に活用し、好循環の実現をめざすもので

2年サイクル運動のもと

は363加盟組合・753構成組織、約26万7千人の仲間が集う組織となりました。また、労働組合が取り組むべき課題・問題では、2年間をひとつ

すという考え方をもと、この2年間をひとつの「2年サイクル運動」を坚持以て、組織一丸となって各種活動を開いています。

方法として、基幹労連の選択と集中によって、限られた活動時間、人員・労力・財源を有効に活用し、好循環の実現をめざすもので

基幹労連HP

